

## ラオス 行政官ら 沖縄で協同組合を学ぶ

JICA 沖縄は、草の根協力事業「官民協働による協同組合の設立・参加促進を通じた地域住民が主体となった未来づくり支援プロジェクト」を、生活協同組合コープおきなわと、2022年から開始しています。このプロジェクトは、ラオス南部のアタプー県で住民が自ら主体となって協同組合を設立し、協同組合運営を通して生活の向上や安定を図ることを目指すものです。これまでの活動では、一方的に技術や知識を伝えるだけでなく、住民と行政双方が共に協同組合の理念を理解したうえで、組合運営・活動促進について学んできました。今回は、ラオスから沖縄に、行政官など6名の研修員を迎え、沖縄県内の共同売店、漁協、ファーマーズマーケットや道の駅を訪問し、沖縄での協同事例とその運営について学びます。また、沖縄での養蜂も視察します。ぜひ取材をご検討ください。



### 記

1. 申込方法： 5月10日(金)までに JICA 沖縄へお申込みください。(連絡先は下記)
2. 取材可能な研修日程(予定)

日時	内容
5月13日 9:00 - 15:30	読谷村漁協・JA ファーマーズマーケット・おんなの駅視察(読谷村、恩納村)
5月14日 8:30 - 16:00	養蜂場視察・奥共同店・お茶工場視察(大宜味村、国頭村)
5月16日 13:00 - 15:00	養蜂場視察(那覇市)
5月17日 10:00 - 12:00	養蜂場視察(那覇市)

#### 【本件に関する問い合わせ先】

JICA 沖縄 市民参加協力課 吉野  
TEL 098-876-6000  
e-mail : oictp@jica.go.jp